

2017/4/5

(日々雑感 70) 加筆修正版



人助け。

相手が助けて欲しいことを助けないと、助けたことにならない。

自分が「助けてほしい助け方」で助けたら、それは自己満足。単なる「人助けマニア」か「人助けオタク」「人助けゲーム」

まず、相手のニーズ、ウォンツ、求めていること。それを知るのが第一。

今の状態は、言われもしないのに、こちらからズカズカと一方的に押しかけていって

「オイ、助けてやるぞ！助けてやるぞ！（アリガタクオモエ！）」

とわめいているようなもの。

その相手のニーズを知るには、何よりもまず、科学的にならなくていけない。

だから勉強しなさい。科学を知りなさい。謙虚に先人の功績に耳を傾けなさい。専門書を読みなさい。自分の力量を過信してはいけません。何でも自分で解決しようとする、時間ばかり掛かって出遅れる。手遅れにさえなる。先人が築いた橋頭堡があるのだから、そこからスタートすれば早いでしょ！

昨日、ある人間の心の病の相談でお伺いした臨床心理士さんの言葉でした。

かなり僕より年が下の先生なのですが、偉い先生です。

自分の力を過信して、いつしか自分をまた、一番上に置いていたようです。

同じ失敗を再び、三度くり返してしまいました。

そう言えば昔、会社で「自分の主張ばかりにこだわっている」ある若いデザイナーに、商品企画屋の立場から

「自己主張は、それはそれで結構。それは認める。しかし、相手の求めを知って、それを自分にしか出来ないユニークな方法で満たすことも出来た上で、さてどちらにしますか？そう言えるのがプロだ。だから、あんたはまだプロじゃないよ」と言ったことがありました。相手はそれ以降完全に態度を改め、その後有能なチーフデザイナーになったのですが、言っ

た当の本人が、何十年も経った後、全く同じ過ちを犯している。

何も成長していなかったようです。逆戻りすらしていたような。

お恥ずかしい限りの昨今です。

以降、再び三度、態度を改めるべく努力しようと心底思いました。

それにしても、周りに私心無く「キツイこと」を言って下さる方が何人かでもいることが、
どれだけ有り難いことなのか！と改めて痛感させられた昨日の出来事でした。